

善悪の根拠 — 無上道 垣根の中の善悪判断を越える — (三版)

人は正しく生きるべき  
悪を造らず衆善を修む

ところが善悪判じる所  
様々在るやに見えるなり

時代が醸した価値観や  
民族国に培われる  
道徳法律悪を裁つ  
救いを求める人々の  
信教基づく善も在り

釈尊説かれた善行は  
執着やめた道に在り  
難儀なりとも標準は  
願共衆生と無礙ならん

撰律儀  
撰善法  
撰衆生

宮城県大崎市 瑞川寺住職 木村謙文